

平成19年度 多久市民ソフトバレーボール大会（後期）開催

主催（財）多久市体育協会

主管 多久市バレーボール協会

■日時 2月17日（日）
組み合わせ抽選 8時30分 開会 9時

■会場

多久市 体育センター

■参加資格

多久市在住の方および

市内にお勤めの方

■競技種目

①年齢無制限 男女混合

男性2名・女性2名の4人制

※男性1名、女性3名あるいは

女性のみのチームも可

（ただし、ハンディーは無し）

②小学生4人制

■参加制限

監督1名・選手

8名の合計

9名まで

■参加料

1チーム1千

円を申込みと

同時に納付し

てください。

（小学生、中学

生だけのチー

ムは無料です）

■申込み先

多久市役所

産業振興課 北島まで

■申込み締切

2月12日（火） 17時まで

■問い合わせ

副島洋二（副島歯科医院）まで

☎75-12824

☎75-14825



お知らせたくさんe情報もご覧ください アドレス <http://www.city.taku.lg.jp/einfo/index.html>

市長コラム

多久駅・新駅舎が完成

多久駅の駅舎新築と自由通路開通をあわせて式典を行った。唐津線は殖産興業を支える石炭積出し路線として整備され、最初の駅舎は明治32年に筋原駅としてでき、昭和9年に多久駅となり旧駅舎ができた。今回の駅舎は3代目にあたり、駅周辺区画整理事業の進展により線路を南へ約50m移すことに伴い橋上駅として新築されることになった。新駅舎の南北には駅前広場も整備され、人々の交流や活性化も期待される。

式典前日の1月26日、最終列車が出たあとの23時過ぎに多久駅に出かけた。線路の切替えなどの重要工事が行われるので、それを見届けるとともに、夜を徹して工事にあたる方々に感謝を伝えたいと思ったからだ。冷え込んでいく夜空の下、東西の踏切と駅舎あたりに照明が輝き、作業中の人々の影が見えた。その数約200人以上と思えた。旧駅舎で監督役の方に挨拶した。作業現場を間近に見ると、まさに手作業の連続で感心した。不要となる鉄道を切り、テコをつかって掘り起こし、人の手で上げて運ぶなどの作業が続く。鉄路はこうして敷かれ、人々や物資を運んだのだ。新駅北側広場予定地あたりに仮設道路工事が進み、南側には式典会場テントが整備され翌日の本番を待っていた。23時50分には旧駅舎改札口が閉鎖された。

27日の式典は青空と燦々と降り注ぐ陽光に恵まれた。多くの市民の皆さんも駆けつけてくださり、祝うことができた。獅子舞や緑が丘小学校鼓笛隊の演奏、地元の子供達による餅つきで華やかさを添えてもらい、ホームで列車を見送って式典を閉じた。それぞれに記念写真を撮影する姿も見られた。新駅舎は街の新玄関になる。それにふさわしい元気のでるまちづくりを展開したい。（俊）

平成19年度 市長交際費支出状況

支出種別	区別	件数	金額(円)
弔慰	12月分 累計	0 61	0 181,525
見舞い	12月分 累計	1 2	10,000 20,000
御祝	12月分 累計	0 26	0 172,040
賛助	12月分 累計	0 11	0 79,000
激励金	12月分 累計	0 0	0 0
接遇	12月分 累計	1 53	6,000 128,834
会費	12月分 累計	0 24	0 147,000
その他	12月分 累計	0 5	0 20,265
合計	12月分 累計	2 182	16,000 748,664

◎詳細は市のホームページに掲載しています。

■問い合わせ 総務課・秘書係 ☎75-2115

▶ 市長のホームページ <http://www2.saganet.ne.jp/ys/> ◀